



2022年4月28日

各位

会社名 日本ガイシ株式会社  
(登記社名 日本碍子株式会社)  
代表者名 代表取締役社長 小林 茂  
(コード番号 5333 東証プライム・名証プレミア)  
問合せ先責任者 財務部長 津久井 英明  
(TEL 052-872-7230)

### 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年4月28日開催の取締役会において、下記のとおり2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について決議しましたので、お知らせいたします。

この剰余金の配当は、2022年6月27日開催予定の当社第156期定時株主総会で正式に決定されます。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2021年9月21日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	33円00銭	30円00銭	20円00銭
配当金総額	10,284百万円	—	6,331百万円
効力発生日	2022年6月28日	—	2021年6月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

#### 2. 理由

当社は、株主の皆様の利益を重視し、持続的な企業価値向上と利益還元を経営の最重要政策の一つに位置づけています。

配当金については、事業リスクの変化に合わせた純資産管理と3年程度の期間業績(ROE)へのリンクも勘案し、純資産配当率3%及び連結配当性向30%程度を中期的な目処として、さらにはキャッシュ・フローの見通し等も勘案して配分することとしています。

当社グループの当期業績は、本日の決算発表で公表したとおり、自動車関連製品や半導体製造装置用製品などが堅調に推移したほか、2022年3月25日に「移転価格税制に基づく更正処分等の取消訴訟に係る控訴審判決の確定に関するお知らせ」で発表したとおり、納付済みの法人税及び地方税額等について、約58億円の還付を受けたこと等から、前期と比べ大幅な増収・増益となりました。こうした業績を勘案し、当期末の配当は前回予想より1株当たり3円増配の33円とし、年間で1株当たり63円といたします。

(参考) 年間配当額の内訳

	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
当期	30円00銭	33円00銭	63円00銭
前期実績 (2021年3月期)	10円00銭	20円00銭	30円00銭

以 上